

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和5年3月31日

市川市長

団体名 市川なのはな会
(団体番号 64)

代表者名

所在地

令和4年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、
下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	518,821 円
(2) 補助対象経費総額	393,697 円
(3) 補助金交付決定額	150,000 円
(4) 補助金交付概算払額	150,000 円



(5) 実施報告

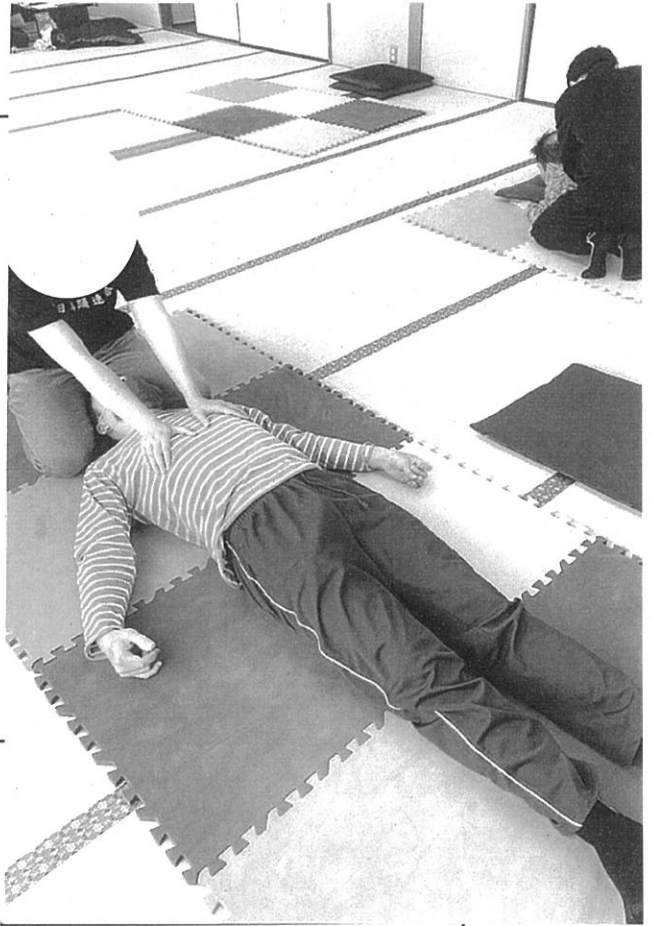
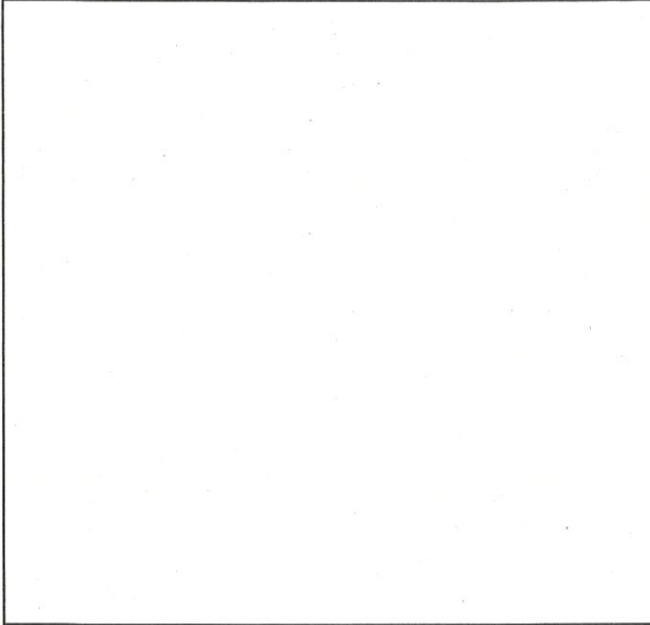
補助決定事業の名称	動作法による障害児者への療育事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 ・コロナ禍ではあったが消毒等に気を配り計画通り11回実施できた。 (実施日、4/10, 5/15, 6/19, 7/10, 9/11, 10/9, 11/13, 12/18 1/5, 2/12, 3/5) ・参加人数 毎回約40名
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	・市内の特別支援学校や、福祉通所施設に通う障がい児者を育てる保護者に動作法に関心を持ってもらうよう個別に説明や呼びかけ。 ・トレーナー育成、確保のため、特別支援教育に携わる方への説明等。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 ・障害児者が動作法を学び自分の体のより良い動かし方、使い方を覚える事で日常生活を改善する手助けになっていると思う。 ・支援者間のスキルアップにもつながっている。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 ・個々の課題は、継続して訓練会に参加することで改善する方向にあるため、毎月の訓練会に参加することは大事だと感じる。 ・トレーナーの育成や確保が難しい。昨年同様にマネージャーの方々と協力しながらトレーナーの育成や確保に努めたい。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

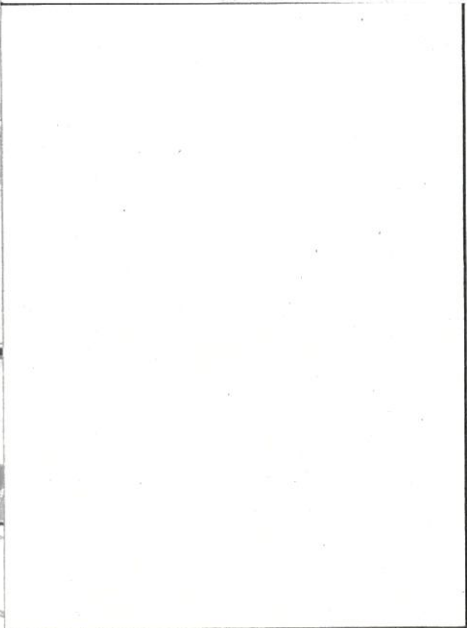
タイトル : 月例会

撮影年月日: 令4.11.13



タイトル : 月例会

撮影年月日: 令4.12.18



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称: 動作法による障害児者への療育事業

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他(助成金等)	60,000	ライオンズクラブ 50,000, 市川手塚地区親の会 10,000
会費充当	308,821	団体の本会計より充当
合計	518,821	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	440,000	355,000	5名 8回分
交通費			
消耗品費	13,331	4,937	用紙代、インク代、除菌スプレー等
印刷製本費			
通信運搬費			
保険料	17,050	13,000	社会福祉協議会のボランティア保険
使用料及び賃借料	48,440	20,760	文化会館和室の使用料
原材料費			
合計	518,821	393,697	

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和5年 3月 31日

市川市長様

団体名 平和を見つめる写真展実行委員会

(団体番号 65

代表者名

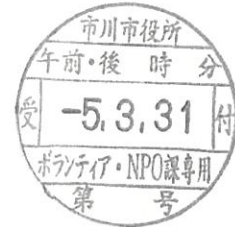
所在地

令和4年 10月 1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	222,200円
(2) 補助対象経費総額	219,940円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



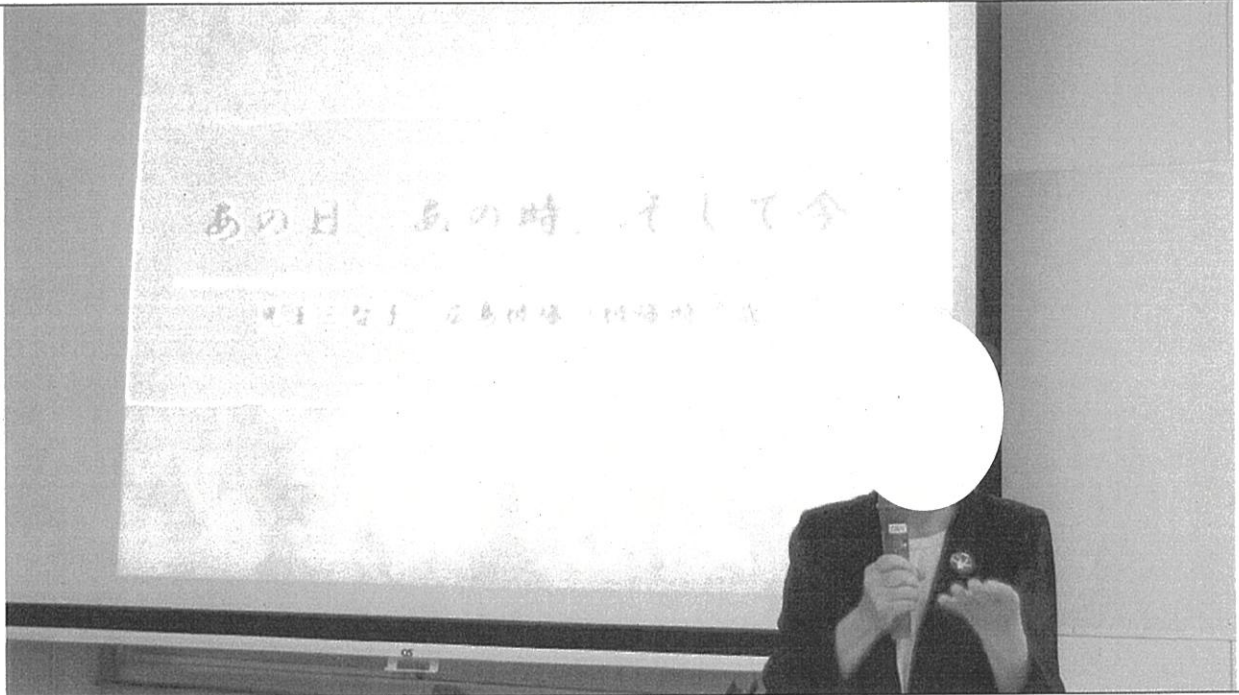
(5) 実施報告

補助決定事業の名称	平和を見つめる写真展
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>■計画通りに実施できたこと： (準備) 教育委員会の協力による小・中学校への告知ちらしの配布。 (準備) 4名の戦争体験者からの証言の収録ができた。</p> <p>ただし、証言は収録したものの、YouTube への公開を拒否されたこと、またデータが重過ぎて直接サイトアップには負荷がかかりすぎたことなど、予定外の障害があり、サイトに繁栄することができなかった。これが最も事業案に沿えなかったことである。</p> <p>(内容) 反省としては、30分を超えるような証言談は貴重だが、短縮することは容易でないことが分かった。内容が希薄になるし、また、短縮して編集することによって語り部本人の意図するものになるとは限らないからである。次年度の運営の課題である。</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況)	<p>■教育委員会による小学校高学年生と中学校生徒へのちらし配布。 ■SNS(フェイスブックなど)への投稿による告知。</p>
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>■沖縄県の本土復帰 50 年にあわせ、写真展の内容を沖縄戦に絞ることができ、太平洋戦争による沖縄の被害と犠牲者の遺族の思いなど、市民に沖縄戦の実態と戦争の悲惨さをよく伝えることができた。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのかを記載。</p> <p>■不特定多数のネットユーザーに周知できたことは収穫だったが、実会場での対面展示をやはりなくすことはできず、この両方を組み合わせることが大切だということを改めて感じた。ネットユーザーは全世代に平均するわけではないし、コミュニケーション手段として人と人との直接的な出会い以上のものは無いのだと感じた。次年度では、コロナ禍による集会の自粛も修了する見込みであることから、この反省点を活かし、会場でのパネル展示と WEB 上での展開と、お互いの得意な分野を延ばす事業にしたい。</p>

(6)その他 ※補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付

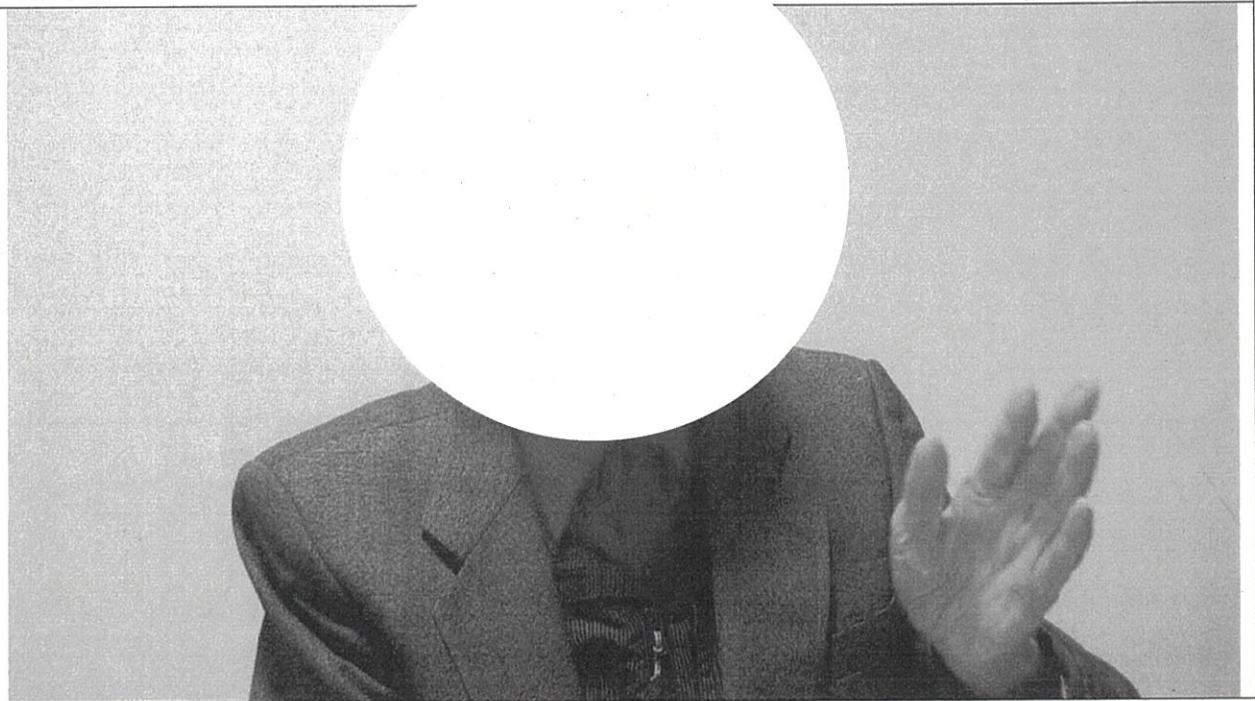
タイトル：市川被爆者の会会長 ██████████ 講演

年月日：2022.10.25 於全日経日警ホール



タイトル：██████████ 講演

年月日：2023.2.1 於宝寿司



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：平和を見つめる写真展

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	112,230	団体の本会計より充当
補助金返納	▲40,030	
合計	222,200	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	10,000	10,000	外部講師等の招へい あり/なし
交通費			
消耗品費			
印刷製本費	45,000	44,440	学校配布用ちらし20000部
通信運搬費			
その他	88,000	88,000	WEBサイト制作料
使用料及び賃借料	66,000	66,000	撮影・音響機材レンタル料
その他	13,200	11,500	ドメイン使用料、サーバーレンタル料
合計	222,200	219,940	(注意!)収入と支出の額が一致していません

※ 領収書(原本)を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和5年 3月 31日

市川市長様

団体名 平和を見つめる写真展
実行委員会

(団体番号 65)

代表者名

所在地

令和4年 10月 1日付けで交付決定のあった市川市
市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な
変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

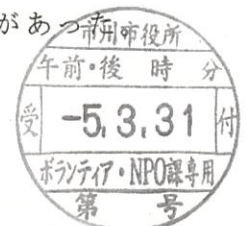
平和を見つめる写真展

2 変更の内容

戦争体験者4名から取材収録した証言ビデオをサイトで公開するとした予定を、
公開しないことに変更する。

3 変更の理由

4名の戦争体験者から証言を収録したものの、YouTubeへの公開を拒否されたこ
ともあり、直接サイトに組み込むにはデータの過重によりアップするには物理
的に無理があり、今回作成しているサイトに反映して公開することは不可能と
判断したため。サイトの構築計画と、契約したサーバーの容量に問題があ



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和5年3月21日

市川市長

団体名 サンシャインクラブ

(団体番号 66)

代表者名

所在地

令和4年10月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	433,254 円
(2) 補助対象経費総額	229,600円
(3) 補助金交付決定額	125,250円
(4) 補助金交付概算払額	125,250円



(5) 実施報告

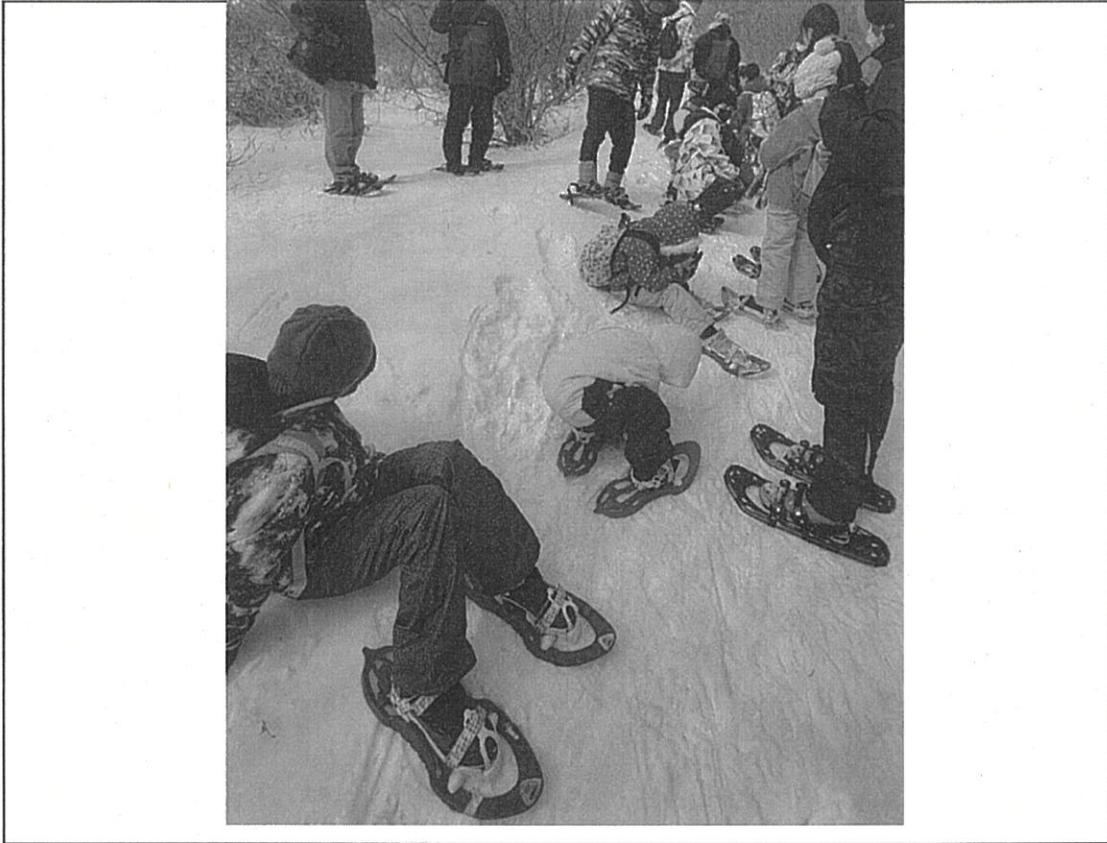
補助決定事業の名称	ウインターツアー
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>実施日程：令和5年2月25日～26日 実施場所：栃木県那須郡那須町湯本 栃木県立なす高原自然の家 周辺 参加者：小中学生14名(内市川市10名)・保護者、スタッフ15名(内市川市民10名)</p> <p>実施内容：別添(プログラム実施概要)参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施予定施設が、事業実施のため予定日に使えず、日程を変更せざるを得なかった。 ・その都度参加者への確認、コロナ対策などを引き続き行いながらの実施となった。 ・直前にインフルエンザの流行に伴い、参加が出来なくなった者が3名いた。 ・夏のキャンプに比べると、少ない人数になってしまったが、当初の目標である異年齢による自然体験や物作り体験をすることができた。
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の保育所(さかえ保育園、風の谷こども園)ちらし配布、ポスター掲示 ・地元サッカークラブ保護者会への告知 ・ホームページでの告知(https://ssc1980.com/2023/1/19/雪の世界へ行こう！-in-栃木/) ・夏のキャンプ参加者および予定だった方への告知 ・前回の参加者へ募集メールの発送
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でキャンプを実施できた コロナ禍で参加人数が減っても補助金があったおかげで、実施することができた。参加人数が不確定な中で計画できたことも補助があったことが大きい。子どもたちにとって、たくさんの思い出がなくなっている中でのかけがえのない体験となったと思います。 ・子どもたちが、伝統産業を感じる体験ができた 地元の産業である陶芸作りをすることにより、個人の創造力を高めながら取り組み、焼き物の作り方を知ることができました。 ・異なった学年で、協力して目的を達成する体験ができた 兄弟が少なくなってきた現代、年上のこどもが小さいこどもの面倒を見る機会や、様々な年齢のこどもが集まって遊ぶ機会が少なくなっています。今回も、大学生・高校生や高学年の子どもたちが年下の子ども達の面倒をみる機会を得ることができました。 ・冬の自然体験ができた 市川では、めったに見ることの出来ない雪遊びやスノーシュー体験をすることにより、自然のきびしさと共に楽しさを感じるすることができました。これらの経験を通して、日常生活の中で工夫をしたり、新たな考えを生み出したりするきっかけになると思います。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者不足 異年齢の子ども達に対して野外活動を指導できる若いリーダーが不足しています。小学生からこの活動に関わり、大学生になってリーダーになる私達が考える理想的な若者もいますが、大学生で活動できるのは、数名です。大学生や若者に楽しく、そして、大切な活動だという情報提供や学生とのつながりが必要だと感じます。 ・環境(キャンプ場)の減少 私たちが実施するキャンプができる場所が減っています。私立の施設は、オートキャンプ場が多くなり、教育キャンプができる場所は、公営のものに限定されてきています。場所選びにかなりのコスト(時間、金額)が必要になっています。市内のキャンプ場や宿泊施設の整備を切望します。 ・今後の方向性 自然の中で活動することの必要性は、これからも不変のものと考えています。コロナ禍により、子どもたちが直接自然にふれ合う機会が大幅に減る中、今回実物に触れ、自然にふれ合う体験を持てたことは、参加者や保護者にとっても意義ある活動であると認めてもらえるため、あらたに参加者を増やし、充実した活動を計画していけるであろうと考えます。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

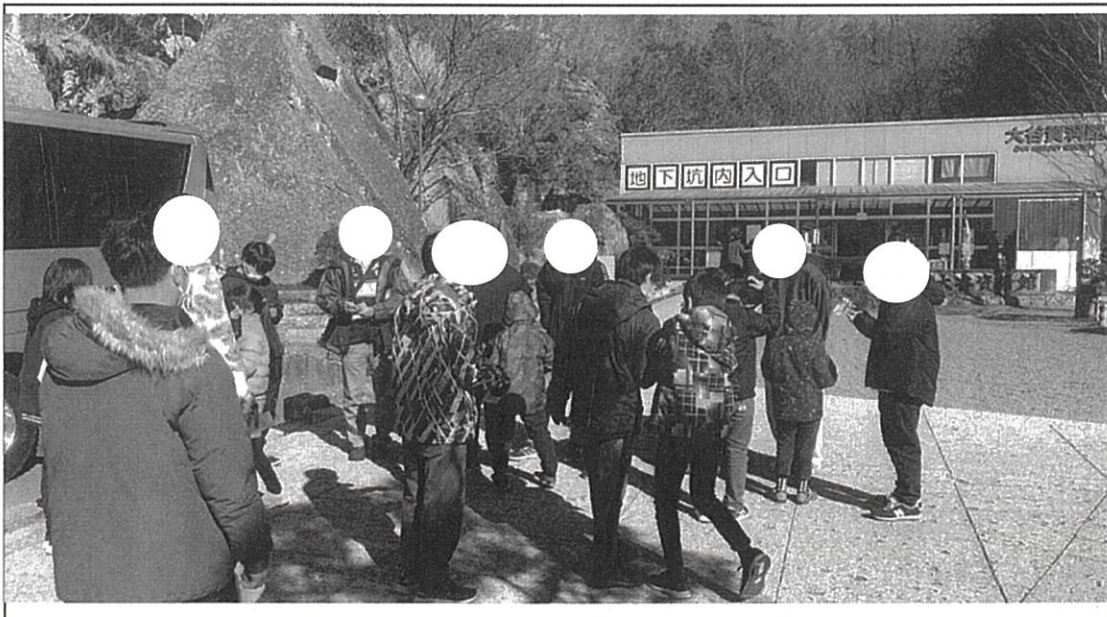
タイトル : スノーシュー体験

撮影年月日 : 令和5年2月26日



タイトル : 大谷資料館

撮影年月日 : 令和5年2月26日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：ウインターツアー

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	267,000	参加費(小学生10 156,000 中学生4 68,000 幼児1 7,000 大人2 36,000)
寄附金収入		
補助金収入	125,250	
その他 (助成金等)		
会費充当	51,454	団体の本会計より充当
補助金返金	▲ 10,450	
合計	433,254 443,704	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
使用料 及び賃借料	296,040	226,000	バスレンタル費 213,000 施設利用料 83,040
使用料 及び賃借料	14,700		大谷資料館入場料 小学生350x14 大人700x14
保険料	3,600	3,600	小学生600x6(他4は加入済み)
会議費	9,564		
食費	54,950		小中学生 19,310 大人 35,640
使用料 及び賃借料	54,400		陶芸 50,200 コースター作り 4,200
合計	433,254	229,600	

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和5年3月21日

市川市長

団体名 サンシャインクラブ
(団体番号 66)

代表者名

所在地

令和4年8月7日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

ウインターツアー

2 変更の内容

実施場所の変更

変更前

変更後

日程の変更

変更前

2023年2月11日（土）から12日（日）

変更後

2023年2月25日（土）から25日（日）

3 変更の理由

申請時に予定していた施設が、施設事業等で予約ができませんでした。周辺でできるだけ計画どおり実施可能な施設を検索し、予定の翌々週に可能な施設を予約し実施しました。



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和5年 3月 31日

市川市長

団体名 元気！市川会

(団体番号 68)

代表者名

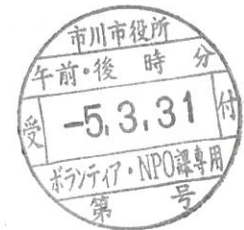
所在地

令和4年12月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	1,655,666 円
(2) 補助対象経費総額	266,117 円
(3) 補助金交付決定額	150,000 円
(4) 補助金交付概算払額	150,000 円



(5)実施報告

補助決定事業の名称	千葉県の玄関口に相応しい、風格・賑わい・活気溢れる街づくり
補助決定事業の実施内容	<p>1. 市川駅北口駅前イベントステージ運営</p> <p>実施期間：令和4年4月8日～令和4年11月25日（毎金曜日）</p> <p>実施場所：JR市川駅北口</p> <p>内 容：パフォーマーが演技演奏を披露する場としてイベントステージを利用する事で「街の魅力の向上」を実現</p> <p>参加人数：580名(出演者25組、観客及び関係者)</p> <p>2. 市川駅北口シェルター清掃及び美観維持</p> <p>実施期間：令和4年4月～令和5年3月</p> <p>実施場所：JR市川駅北口</p> <p>内 容：北口駅広シエルターや歩道の清掃・手入れの実施</p> <p>参加人数：36名</p> <p>3. 市川駅北口のLED照明装飾</p> <p>実施期間：令和4年4月～令和5年3月</p> <p>実施場所：JR市川駅北口</p> <p>内 容：北口駅広シエルターや街路樹などにLED照明の装飾を実施</p> <p>参加人数：48名</p> <p>4. 地域情報設備・ウェルカムボード維持管理</p> <p>実施期間：令和4年4月～令和5年3月</p> <p>内 容：ウェルカムボードの保持と地域情報、期日前投票の告知、ワクチン接種会場の案内、また交通マナー向上の啓蒙放送を実施</p> <p>参加人数：48名</p> <p>5. JR市川駅南北口花壇・プランター清掃・美観維持作業</p> <p>実施時期：適宜</p> <p>実施場所：JR市川駅南北口</p> <p>内 容：駅周辺的美観維持の必要性を求める手立てとして、花壇及びプランター等の美観維持の為、花苗植替えと花器清掃を実施</p> <p>参加人数：3名</p> <p>6. (第11次「自転車運転マナー」向上活動⇒)第12次「交通マナー」向上活動</p> <p>実施時期：令和4年11月18日(金)出陣式</p> <p>実施場所：JR市川駅北口</p> <p>内 容：長年の活動の成果により放置自転車が減少し、「自転車の押し歩き・歩道は歩行者優先」が浸透したことから、活動の名称を「自転車運転マナー向上活動」から「交通マナー向上活動」に変更、深化させた。具体的には、行政・市川警察署とタイアップして、「自転車の保険加入義務化」の周知、「ヘルメット着用の推奨」、「飲酒運転撲滅」を図るため幟を新たに作成し、駅周辺に掲出している。</p> <p>参加人数：120名</p>
広報の実施状況	<p>・市川ビルの情報発信板、ウェルカムボード、駅広の放送設備を活用して、当会活動のトピックスを適宜広報放送を実施。</p> <p>・当会の活動を告知するラッピングバスを運行。</p>
補助決定事業の成果	<p>1. 市川駅北口駅前イベントステージの運営</p> <p>ソーシャルディスタンスを確保しつつ「with コロナ時代の地域経済活性化への貢献」を目指し活動しました。極々一部にその開催に否定的な声はありましたが、「元気が出る！」「コロナに負けずに頑張ろう！」という励ましの声を多く聞くことが出来ました。出演者のSNSライブ配信により「市川駅北口駅前イベントステージ」の知名度は上昇しており、お目当てのアーティストに会いに遠方から市川を訪れる観客も少なくなく、街に活気と賑わいをもたらすばかりでなく、少なからず地域経済にもプラス効果が生じています。</p>

	<p>2. 市川駅北口シェルター清掃及び美観維持</p> <p>シェルターに埃や落ち葉が堆積すると雨漏が発生します。清掃とメンテナンスはシェルターの劣化を抑制し、景観保持に繋がります。なお、以前はガムの吐き捨てが多くその除去に苦慮しておりましたが、最近では大幅に減少しています。これは、マナー向上のバロメーターの一つと思われ、北口駅広の美観と風格が維持できています。</p> <p>3. 市川駅北口のLED照明装飾</p> <p>雨風に晒される環境下であることから、LEDは2～3年で交換を実施しています。北口駅広を優しく照らし、賑いと活気が溢れる駅前環境を提供しています。</p> <p>4. 地域情報設備・ウェルカムボード維持管理</p> <p>市民に伝えたい地域情報や交通マナー向上の啓蒙活動を目的として、適宜放送内容を更新する事で、広く市民への意識醸成が効果的に図られたと思われます。</p> <p>5. JR市川駅南北口花壇・プランター清掃・美観維持作業</p> <p>市川駅南北駅広の美観維持を図る事で、駅広を綺麗にしようという意識が醸成されてきたと思われます。</p> <p>6. 第12次「交通マナー」向上活動</p> <p>自転車の保険加入義務化とヘルメット着用の推奨、飲酒運転撲滅を広く市民に周知した。</p>
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策</p>	<p>1. 市川駅北口駅前イベントステージの運営</p> <p>昨年度実績を大きく上回る開催が出来た。通行人の増加と共に活気が戻ってきたようで、イベントステージに足を止めてくれる観客も増えている。これからも、笑いや憩い・癒しを提供できる良質なパフォーマンスを提供していきたい。</p> <p>2. 市川駅北口シェルター清掃及び美観維持活動</p> <p>バス・タクシーを待つ方々にとってシェルターはなくてはならない存在となっており、千葉県との玄関口に相応しい佇まいが維持できるよう、今後も手を緩めることなく当活動を行っていききたい。</p> <p>3. 市川駅北口のLED照明装飾</p> <p>LED照明は仕事帰りの方を優しく迎え、束の間の安息を提供できる。令和4年6月3日の雹によりLEDは大きなダメージを受けたが、行政からの支援と、当会活動の中核企業、協賛企業の協力により復活を成し遂げた。</p> <p>4. 地域情報設備・ウェルカムボード維持管理</p> <p>地域情報を耳と目からお伝えする事で日常生活のお役立ちとなっている。選挙の期日前投票のお知らせやワクチン接種会場のご案内も行った。今後も、身近な地域情報を伝えるツールとして積極的に活用していきたい。</p> <p>5. JR市川駅南北出入口の花壇・プランター清掃・美観維持活動</p> <p>当活動は23の企業・学園・組合の協賛によって支えられてきたが、コロナ禍においては協賛のお願いを自粛すべきと判断し、当会中核企業(市川ビル)の全額負担により、本物と遜色ないフェイク花の装飾を行ってきた。水遣り等の作業に係る負担は軽減されたが、コロナ禍が終息した今、季節感のある本物の草花を植えることにより、目を楽しませ、憩いを提供するため、改めて企業等に協賛をお願いしていきたい。</p> <p>6. 第12次交通マナー向上活動</p> <p>当活動を行政・市川警察署との協働で継続的に展開してきたことにより、自転車運転マナーの向上は実感できるレベルに達し、駅周辺歩道における自転車の押し歩きは定着してきた。今後は、交通マナー全般の向上活動に深化させ、交通事故の減少に繋がる活動を継続していく。</p>

(6)その他

タイトル:市川駅北口駅前ステージ運営



2022/4/8



2022/4/15



2022/4/22



2022/4/22



2022/7/15

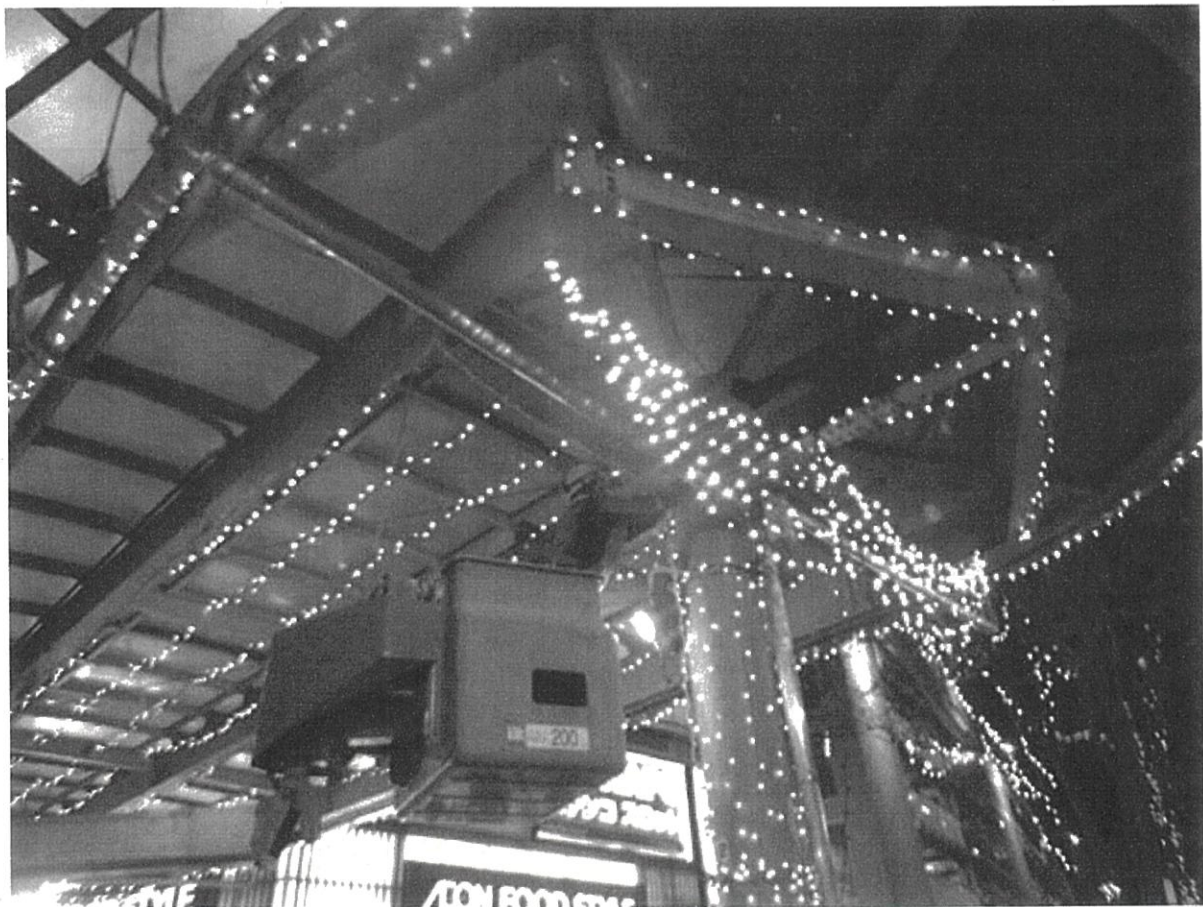
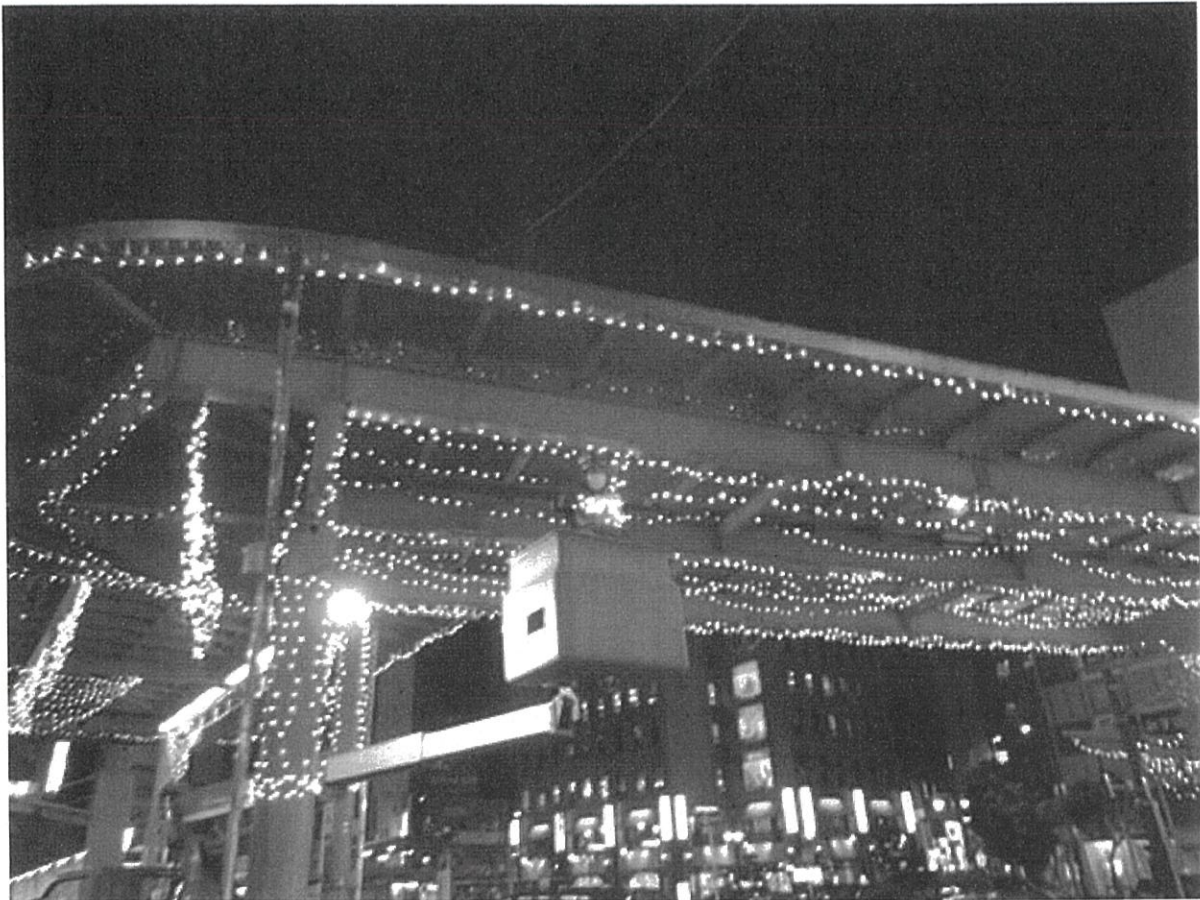


2022/8/5

タイトル:第12次交通マナー向上活動出陣式(2022/11/18)



2022/12/23 イルミネーション装飾作業の様子



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称: 千葉県の大関口に相応しい、風格・賑わい・活気溢れる街づくり

1【収 入】

項 目	金 額	説 明 (積算等)
寄付金収入	1,522,608円	当会活動支援協賛金 【駅広清掃費】 市川ビル205,000円 京成バス205,000円 タクシー協会205,000円 【イルミネーション装飾費ほか】 市川ビル907,608円
補助金収入	150,000円	市民活動団体補助金
補助金返金	▲16,942円	266,117円 ÷ 2 = 133,058円 133,058 - 150,000円 = 16,942円
合 計	1,655,666円	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明 (積算等)
消耗品費	266,117円	266,117円	内訳書のとおり
LED装飾費	363,075円		内訳書のとおり
イベントステージ運営費	7,350円		賠償責任保険
北口駅前広場清掃費	475,000円		
交通マナー向上活動運営費	60,500円		職作成費
会議運営費	90,000円		定例会資料(50部×6回) 15,000円×6回 4/5/17. 4/7/19. 4/9/20. 4/11/8. 5/1. 17. 5/3/14
地域情報放送設備・ ウェルカムボード運営費	40,000円		点検費 20,000円×2回
ガーデニング運営費	210,454円		造花装飾
当会開催運営費	143,170円		4/5/17. 4/7/19. 4/9/20. 4/11/8. 5/1. 17. 5/3/14
合 計	1,655,666円	266,117円	

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和5年3月31日

市川市長

団体名 特定非営利活動法人
いちかわ市民文化ネットワーク
(団体番号 70)
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

令和4年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	2,881,949円
(2) 補助対象経費総額	500,000円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	チャレンジド・ミュージカル第13回公演
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>チャレンジド・ミュージカル第13回公演 「Mrパーフェクト!～○が×で、×が○で～」 会場 市川市行徳文化ホールI&I 日時 令和4年5月5日(木祝) 11:00公演と15:00公演 2回公演 参加者 出演者53名 (内障害者10名) スタッフ・サポーター35名 総計88名(内市川市民65名)</p> <p>上演内容 「TVのクイズ番組で人気絶頂・世紀のクイズ王MR. パーフェクトに挑戦したい!」と、福祉施設オンゲラのチームがエントリーしてしまった。 さあ、大変! 出場に反対していた作業所長も賞金1000万円に徐々に目がくらむ。息づまるクイズ対抗戦、果たしてその結果は? 観客動員数 一般294名、子ども・障害者77名</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<ol style="list-style-type: none"> 1、昨年度実施予定の際、出演者募集チラシ5000枚を準備して、出演者：障害者39名・健常者13名 スタッフ・サポーター45名の参加を得ました。 2、公演チラシ(昨年度広報分)20000枚と新たに延期公演用チラシ5000枚を用意し配布しました。 3、市川市文化財団の協力のもと、いちかわ広報に紹介記事が掲載されました。 4、当団体HPを始め、SNSを利用した宣伝に努めました。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コロナ禍での活動となった事業ではあるが、開催を待ち望んでいた多くの市民たちが参加。新型コロナウイルス感染予防を徹底し、各シーンも少数で稽古できる演出にするなど配慮した。 2. 現代劇の膨大な台詞にも関わらず難しい表現に挑戦し、感情豊かに見事に演技切った。 3. 延期公演は障害を抱える子どもたちにとって意欲を維持することが困難に思えたが、舞台に立つこと、演じることが大好きな子ども達は最後までやり切り、観客からの盛大な拍手のもと公演を終えることができた。参加している本人たちはもとより、観覧者全員が笑顔となり、コロナに打ち勝つ公演を迎えられた。 4. 今後の舞台表現活動に光をもたらす公演となった。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>コロナ下での実施となり、感染対策を重視し活動をせざるを得ない状況でした。参加者の健康状態を保護者の方々と共有し進めていくことが必要不可欠となりました。</p> <p>感染防止に最大限の注意を払いつつ、障害のある人もない人も、子どもも大人も、一緒になって稽古を重ねた体験は、大きな団結心に結びついたと思います。本公演を実施できたことで、必ず次回も実施できるよう努力することが必要であると感じました。</p> <p>この活動に参加した障害児・者はめったにやめていきません。体力と表現力そして観客の反響が高まり、自己肯定感と社会参加意欲が向上していくからです。前々回から、千葉県と市川市の文化振興財団との共催が実現しました。今後も県内各地の市民にぜひ鑑賞していただいて、「あなたの街でも始めませんか?」と呼びかけていこうと思います。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : チャレンジド・ミュージカル第13回公演 舞台写真

撮影年月日 : 令和4年5月5日



タイトル : チャレンジド・ミュージカル第13回公演 集合写真

撮影年月日 : 令和4年5月5日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称: チャレンジド・ミュージカル第13回公演

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	715,500	前売り 一般2000円×280人=560,000円 子ども他1500円×67人=100,500円 当日 一般2500円×14人=35,000円 子ども他2000円×10人=20,000円
寄附金収入	230,000	個人協賛 80,000円 広告協賛150,000円
補助金収入	150,000	市川市団体活動補助金
その他 (助成金等)	848,000	芸術文化振興基金
会費充当	938,449	団体の本会計より充当
合計	2,881,949	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	985,000	100,000	外部講師等の招へい ○あり/なし
交通費			
消耗品費			
印刷製本費	61,022		公演チラシ9,470円 パンフレット51,552円
通信運搬費	39,235		道具楽器運搬費 ニッポンレンタカー39,235円
保険料	26,500		NPO保険500円×53人
使用料及び賃借料	841,910	400,000	市川市文化会館 会場費、付帯設備費441,910円 関企画 照明費 200,000円 ふおるく 音響費 200,000円
原材料費	728,282		大道小道具444,757円 衣装283,525円
監修費	200,000		
合計	2,881,949		

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

2023年 3月 29日

市川市長

団体名 いちかわ歩こう会

(団体番号 73)

代表者名

所在地

令和 4年 4月 1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	421,606円
(2) 補助対象経費総額	300,000円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



(5) 実施報告

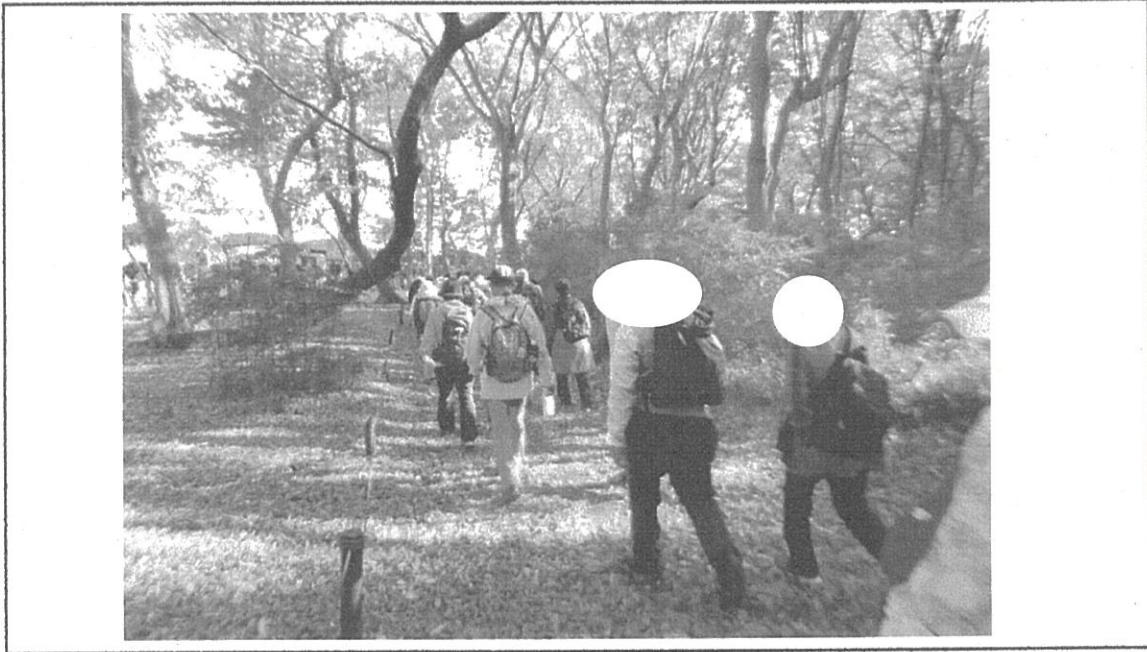
補助決定事業の名称	健康づくりの“ウォーキング”実践事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>①本年度は26事業を計画したが、実際は27事業を行った。 2023年1月より、1事業の中に中距離と短距離のコースを設け、会員が自由に選べるようにした。新たなコースに早く対応できるよう、1～3月の事業を6→7事業に増した。 ②コロナ禍が減衰し又新たなコースを設定したため、27事業の総参加人数は2929名とコロナ禍前の参加数約3,000人とほぼ同数にもどった。</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>①いちかわ歩こう会の月刊誌「松ぼっくり」の発行 ②ホームページ「いちかわ歩こう会」にて紹介 ③いちかわ歩こう会発行「例会案内」(チラシ)を各公民館等に掲示 ④一般社団法人日本ウォーキング協会(JWA)発行「ウォーキングライフ」に掲載 ⑤NPO法人千葉県ウォーキング協会(CWA)発行「CWAニュース」に掲載</p>
補助決定事業の成果 (課題をどのように決することができたかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>①いちかわ歩こう会によるウォーキングを実践することで、健康な身体づくりに役立ち、参加者相互の友好の輪を広げることができた。 ②会員及び一般市民の参加者を対象に、市内及び近郊に7km～27kmのウォーキングコースを設定し、自発的に各コースを歩けるようにした。 ③1事業の中に中距離と短距離のコースを設け、会員に距離を自由に選べるようにした。歩行距離が短くなった会員には、その日の体調により歩けると喜ばれている。 ④広報誌(会報、例会チラシ)を例会で参加者に配布。欠席した会員には会報誌等を送付し、会員と密接な連携が図れるようになった。 ⑤2022年度は例会等を27回実施し、2929名の参加があった。コロナ禍前とほぼ同数の参加者数に戻ってきている。 ⑥例年、事業計画に基づく例会(ウォーキング)に参加した会員に対し、年間完歩賞の表彰制度を実施することで、会員の積極的な参加を図った。 ⑦コロナ禍が衰退したとは言え、当会の参加者は高齢者も多くまだ油断はできない。検温、消毒、集合時のマスクの着用、密にならない様今後も十分注意していく。 ⑧コロナ禍を考え、市川市を中心に船橋市・鎌ヶ谷市・松戸市等千葉県内でコースを作成・実施してきた。状況に応じ範囲(東京都等)を拡大することも考えている。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>①2022年度は、コロナ禍が減衰をみせ、年間事業は計画通り27回実施できた。それに伴い、参加費等の収入も回復傾向を示し、健全な会の事業運営を出来るような状況になった。だが、近年会員の高齢化により、やむなく退会される会員も多くなり、収入に影響を与え始めている。この中で、当補助金は事業運営に多大な援助となっている。 ②多額の経費を必要とする、交通費(例会等出席の役員交通費)及び通信運搬費(事業不参加の会員への会報誌送付・連絡)に関しては、極力浪費を避け、節約を実行し、経費の削減化に努めている。 ③会員・一般参加者に更にウォーキングに興味をもってもらうため、事業内容(コース、距離等)に考慮を払う上に、歴史的資源(神社・寺社・その土地の遺跡)の簡単な口頭解説を加えている。参加者から好評を得ている。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

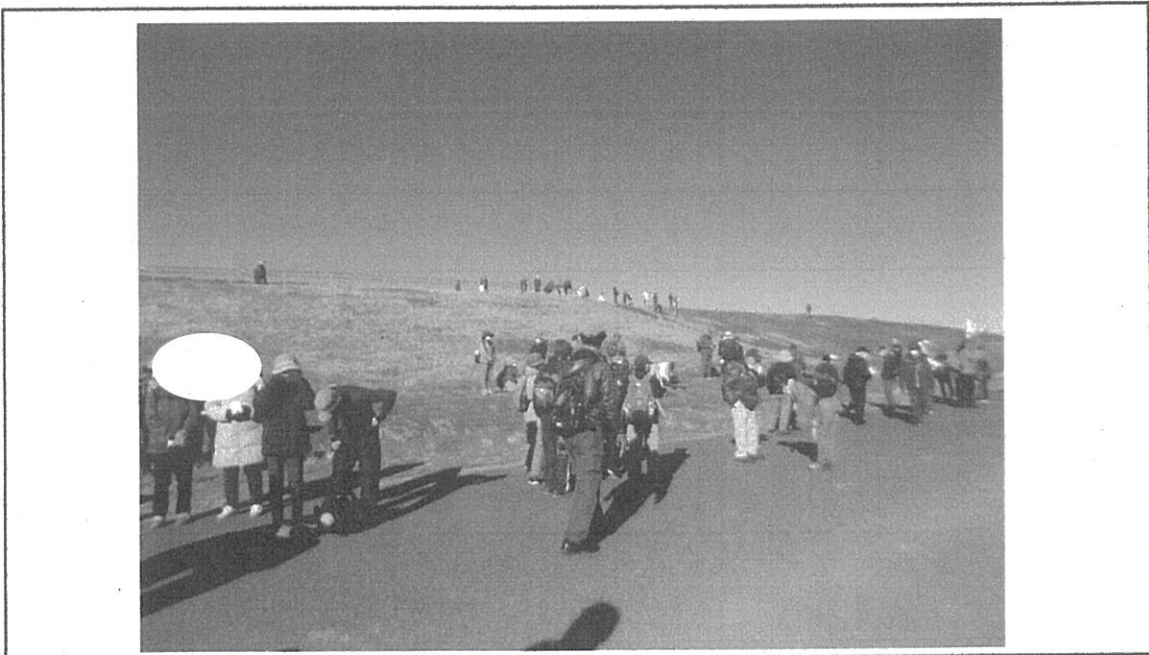
タイトル： 森を歩く「藤原・柏井の森」

撮影年月日：2022年11月19日



タイトル： 柴又で寅さんと初詣

撮影年月日：2023年1月4日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：いちかわ歩こう会

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	271,606	例会参加参加費（例会参加者2,929名×@92-8円）
寄附金収入		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当		団体の本会計より充当
合計	421,606	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費			外部講師等の招へい あり <input checked="" type="radio"/> なし
交通費	187,262	120,000	例会27回分の役員の交通費
消耗品費	36,939	30,000	封筒代、PCインク代等
印刷製本費	33,339	20,000	地図・名所説明印刷・コピー代、会報印刷代等
通信運搬費	105,026	90,000	会報・例会チラシ発送代等
保険料	59,040	40,000	会員及び例会参加者の傷害保険代
使用料及び賃借料			
原材料費			
合計	421,606	300,000	

※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

2023年 3月 29日

市川市長

団体名 いちかわ歩こう会
(団体番号 73)
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

令和4年 4月 1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

- 1 補助決定事業の名称
健康づくりの“ウォーキング”実践事業
- 2 変更の内容
事務所の所在地変更
(旧) [REDACTED]
(新) [REDACTED]

- 3 変更の理由
会則第3条 にて事務所は事務局長宅に置く となっている。
令和5年2月19日に行った通常総会にて事務局長が変更になった。つきましては新事務局長宅を新事務所へ変更となった。
新事務局長及び新体制は別紙添付致します。



様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

2023年3月29日

市川市長

団体名 いちかわ歩こう会

（団体番号 73 ）

代表者名

所在地

令和4年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

健康づくりの“ウォーキング”実践事業

2 変更の内容

別紙添付

3 変更の理由

令和4年度は26事業を計画していたが、実際は27事業を行った。

① 26事業の内訳は、「通常例会（距離11Km～27Km）」20事業と「平日わいわいウォーク（短距離6Km～8Km）」6事業である。

② 2023年1月より、参加者の高齢化等により「平日わいわいウォーク」と「通常例会」の区分を一元化し距離を短くした事業も取り入れることとした。例えば1つの事業の中に中距離と短距離を合わせたコースを新設し、会員自らの判断で歩けるように企



画した。

- ③ 新たなコース設定に会員が早く対応出来るよう、また季節的な要因も考慮(ひな祭り・草花の開花等)した結果、当初計画した2023年1~3月の6事業から7事業に1事業増加した。このため、26事業が27事業と1事業増加となった。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

2023 年 3月 14日

市川市長

団体名 認定特定非営利活動法人
市川市ユネスコ協会
(団体番号 75
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

2022年10月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	52,016円
(2) 補助対象経費総額	42,020円
(3) 補助金交付決定額	23,820円
(4) 補助金交付概算払額	23,820円



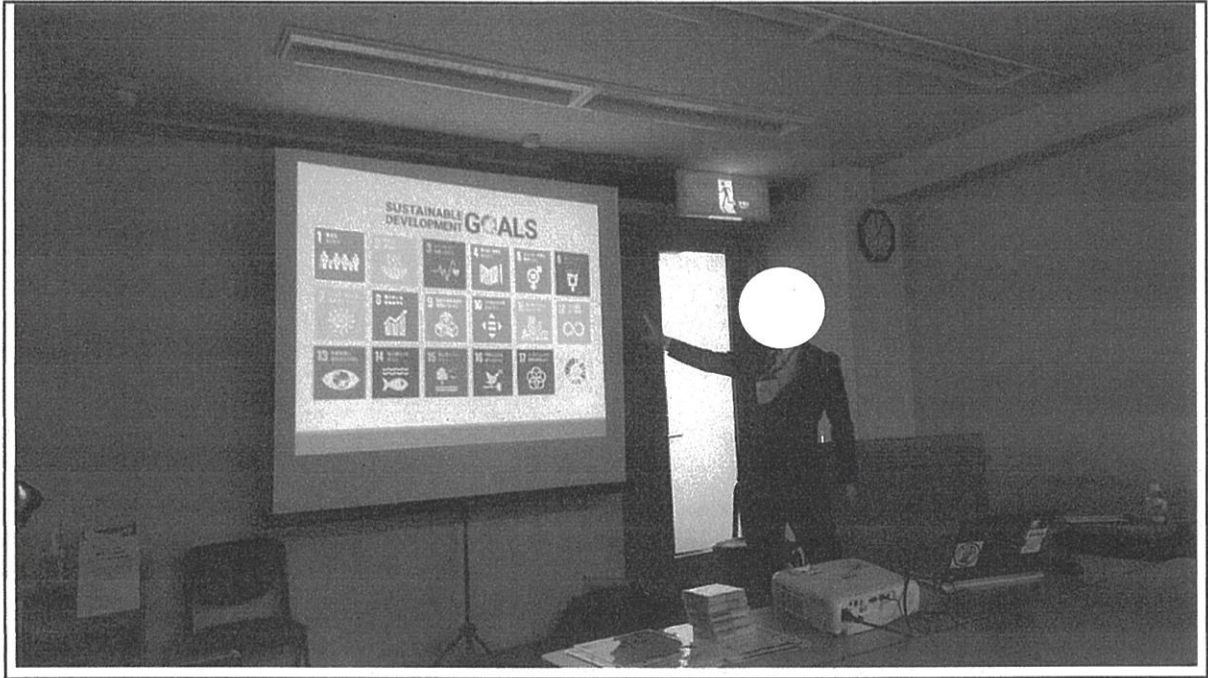
(5) 実施報告

補助決定事業の名称	ユネスコ市民公開講座
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 第16回ユネスコ市民公開講座 SDGsの学び④ 『誰でもわかるSDGs』 2023年2月18日14:00～市川市教育会館2Fで実施。講師■■■■氏。会場参加者19名 市内15名。市外4名。 日本のSDGs達成順位は19位と先進国の中で低く、取り組む課題が多い。持続可能な社会の構築のため地球環境の維持を含むSDGsの目標達成が不可欠であるとのこと。経済や環境改善の取り組みをあげSDGsのゴールを目指す活動の具体例をSDGs17項目ごとに説明。当協会の活動とユネスコの理念である平和な社会の実現をSDGs17と関連させて学ぶ。参加者にアンケートを実施。
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	当協会HP掲載。市の公共以外の会場でのイベントは広報掲載不可との事。いちかわ新聞と市川よみうりに開催広告を依頼。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 昨年の誰でもわかるSDGsに引き続きより詳しくSDGsの具体的な取り組みの事例を見ながら、自分たちが実践できるSDGsのゴールへの活動をサポートするアプローチの方法を学ぶことができた。 アンケートにSDGsの理解が深まったとの回答が多かった。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによってどのような課題を把握し及び当該課題を解決するための改善策を講じたのか記載してください 新型コロナウイルス感染拡大中の講演会はzoomが安全だが、WiFiが使える公共施設が少なく、Onlineでの会議講演ができるとよりより広く一般市民の方にご参加が頂けると思う。次年度のユネスコ市民公開講座も引き続きSDGsについて講演を予定している。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

2月18日



2022年度市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：ユネスコ市民公開講座

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	23,820	市川市市民活動事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	31,006	団体の本会計より充当
補助金返金	-2,810	
合計	52,016	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	20,000	20,000	外部講師等の招へいあり
交通費	5,400	5,400	当日スタッフ9名
消耗品費	15,263	10,000	インク、コピー用紙
印刷製本費	620	620	資料印刷代
通信運搬費	10,733	6,000	前回参加者にチラシ郵送、希望者に資料郵送
保険料	0	0	
使用料及び賃借料	0	0	
原材料費	0	0	
合計	52,016	42,020	

※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第8号(第8条関係)

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

市川市長

令和5年3月24日

団体名 認定特定非営利活動法人

市川市ユネスコ協会

(団体番号 75)

代表者名

所在地

令和4年10月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更を致したいので届け出ます。

記

- | | |
|-------------|---|
| 1 補助決定事業の名称 | ユネスコ市民公開講座 |
| 2 変更の内容 | 会場変更 |
| 3 変更の理由内容 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため zoom 可能な公共施設の会場が借用できなかったため |



様式第12号(第11条関係)

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和5年 2月3日

市川市長

団体名 リズムパーク

(団体番号 76)

代表者名

所在地

令和4年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、
下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	167,290円
(2) 補助対象経費総額	128,420円
(3) 補助金交付決定額	64,210円
(4) 補助金交付概算払額	64,210円



(5) 実施報告

<p>補助決定事業の名称</p>	<p>音楽療法とアフリカンリズム統合プログラムによるワークショップコンサートシリーズ</p>
<p>補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p>	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 ※実施日 令和5年1月15日(日) ※実施場所 全日警ホール 14時30分～15時45分まで実施 ※内容 心をつなぐハッピーコンサート 赤ちゃんからシニアまで 障がいのあるなしにかかわらずどなたでも楽しめる参加型コンサート ※参加人数(赤ちゃんを含む) 96名うち一般市民71名 内容に関しては感染対策(検温消毒換気など参加者にご協力いただきました)をしながら予定通り実施できました。会場の収容人数の規制が緩和され、当日お申込みの方にも参加していただくことができました。</p>
<p>広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆市川市内公民館 全日警ホールにチラシ配布 ◆いちかわボランティア・NPO Web団体マイページにてコンサート詳細内容の周知及び参加者募集記事を掲載 ◆ホームページ及SNS集客サイトにコンサートの様子を載せ詳細内容と参加者募集を呼びかけた。 ◆今まで参加した方に郵送またはメールにてお知らせした
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったかなど得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>◆行動制限のない年末年始となり、今まで我慢したり諦めたりしていたことが少しずつできるようになってきました。コロナ禍での3年間でストレス、不安な気持ちを多くの方が持ち、心身に不調をきたしてしまう例も聞きます。今回のコンサートは意欲や希望、共に在る喜びを音楽の中で呼び覚ます時間になり、多くの方にお越しいただきました。第1回目から続けて参加されている方、初めての方とともに、子どもからシニアまで幅広い年齢層の方の心に響く音楽の力がありました。オープニングでは親子でダンスパフォーマンスをし、音楽のもつリズムや歌が私たちの呼吸や鼓動にはたらきかけ、喜びや希望、共生感を生みました。アフリカンリズムのパワーで、参加者はストレスを発散し心身の元気を高めたと思います。◆アンケート49枚提出中 大変良かった44枚 よかった5枚 ◆感想から ※パワーをいただきました。1年がんばるぞ! ※赤ちゃんも参加できるコンサートを探して見つけた。参加型でとても楽しかった。子どもにも優しい雰囲気でも癒されました。娘も楽しそうでよかったです。※アフリカの音楽のリズムがとても心地よく心と身体が解放された。皆さまから元気もいただきました。※1歳半の息子が手拍子だけでも参加することができ、大きな進歩を見ることができた※元気いっぱいになりました。</p>
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)</p>	<p>昨年に引き続き、検温消毒、マスク着用の感染対策をしました。 今後も、感染症対策に細心の注意を払い、市民、および参加者全員が安心して参加できるよう実施したいと思います。 会場確保が難しいことから年に1回のペースで継続していきたいと思います。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル 心をつなぐHappy Concert

全日警ホール

撮影年月日 令和5年1月15日(日)



タイトル 心をつなぐHappyConcert

全日警ホール

撮影年月日: 令和5年 1月15日(日)



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称: 音楽療法とアフリカンリズム統合プログラムによるワークショップコンサートシリーズ

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	102500	参加費 大人1500×57=85500 子ども500×34=17000
寄附金収入		
補助金収入	64210	
その他 (助成金等)		
会費充当	580	団体の本会計より充当
合計	167290	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	104000	80000	外部講師等の招聘あり 講師2名50000 30000 撮影カメラマン1名12000 (対象外) 演奏者1名12000 (対象外)
交通費	720		高速代(対象外)
消耗品費	11621	4000	インク代1830 コピー用紙1479 (内訳チケット用529厚紙623普通紙327) 感染予防対策消毒液987 文具装飾費7325 (対象外)
印刷製本費	2585	2500	チラシ400枚
通信運搬費	3930	3920	チラシ郵送代37通 140円×2枚 84円×30枚 210円×3枚 250円×2通(定形外)
保険料			
使用料及び賃借料	39573	38000	会場使用料 全日警ホール 29330 (内訳 控室520×2 ホール全面28290) 楽器運搬車10243
その他	4861		会議費4回分 (対象外)
合計	167290	128420	

※ 領収書(原本)を添付してください。

様式第12号 (第11条関係)

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和5年3月28日

市川市長 様

団体名 NPO法人子育て・教育支援センターピア

(団体番号 77)

代表者名

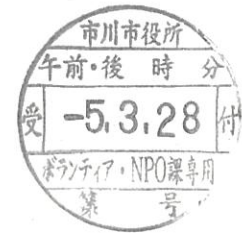
所在地

令和4年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	199,355円
(2) 補助対象経費総額	165,291円
(3) 補助金交付決定額	85,379円
(4) 補助金交付概算払額	85,379円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	<p>子育ての負担感を軽減し及び子どもの発達を支援する活動</p>
<p>補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p>	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>1. 補助決定事業の実施内容及び計画通りにできたこと</p> <p>①今年度はコロナ感染症による行動規制も徐々に緩和されてきたことから、対面とZoomを併せたハイブリッド型の講演会を計画通りに実施した。</p> <p>②12月10日(土)13時30分～16時30分まで、市川市男女共同参画センターにて、ライブ講演会を開催し、同時にZoom参加者へ配信した。</p> <p>③講師は■■■■氏、演題は「発達障害と不登校・暴力行為への理解と支援」。</p> <p>ライブ15名とZoom30名の参加者はスクリーンを通して繋がった。3時間以上という長い講演にもかかわらず、皆熱心に聴き入っていた。発達障害不登校、校内暴力との関連を理解し、その支援について具体的に学べる講演会であった。(全体で45名中、市川市民は38名)</p>
<p>広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p>	<p>2. 広報の実施状況</p> <p>①今回は初めてライブとZoomを併せてハイブリッド型の講演会とし、参加対象も、保護者、学校、幼稚園の教職員、保育園、学童クラブ、カウンセラー、子どもの支援に関わる方々とし、前回より範囲を広げてチラシに掲載した。ただし、首都圏在住、在勤の方と限定。</p> <p>②今年度も、市、教育委員会、社会福祉協議会から後援を受け、市の広報にも掲載を依頼。</p> <p>③案内・チラシを市川市(こども家庭支援課、こども施設運営課)、教育委員会、社会福祉協議会を通して、学校、幼稚園、保育園、学童、子ども館、地域子育て支援センター、親子つどいの広場等への配付を依頼。</p> <p>④少しでも多くの参加者を募るために、市川市教育センター、子どもと親のサポートセンター、ファミリーサポートセンター、中央図書館にも持参し、配付を依頼。</p> <p>⑤さらに、配付依頼した子ども館などには、追加分を持参し、館長、係の方々へ直接依頼(直接顔を見てお願いすることはとても意味のあることだと感じた)。</p> <p>⑥友人、知人たちへの電話、メール、及び郵送も行った。</p>
<p>補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>1. メリットについて</p> <p>①講演会などの事業は年に1、2回しか行えないため、地域への影響などをすぐに見ることはできないが、参加者個々への影響は、講演会へのアンケートで知ることができる。</p> <p>②どの講師にも常にわかりやすく、具体的な話となるよう依頼していることから、様々な立場で子どもを支援している参加者にも、発達障害と不登校、校内暴力などがどのように関連しているのかが理解された。</p> <p>③支援について、参加者から今対応している子どもたちの支援に活かしたい、あるいは、これまで自分が行ってきたこと、考え方を後押しされたように思えるなどが語られた。</p> <p>④講師の子どもや支援者、保護者へのあたたかいまなざし、熱心な態度は聴く側にも伝わるものが大きく、もう一度聴きたいという声もあがっている。</p>
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>2. 事業の実施から把握した課題</p> <p>①今回はライブとZoomを同時に実施した。申し込み方法は、チラシの中のピアのメールアドレス、又はGoogleフォームからとした。</p> <p>②申込者にはピアからの受付メール、当日までの参加の手順(参加費用の振込方法など)を返信し、リマインドメールも送ったが、迷惑ボックスやごみ箱などに入っていたため、間際になっても連絡メールが届いていない方が数人いることがわかり、電話での連絡も行った。資料添付、URLコードの送信など大変気を遣った。原因として、「振込」といったキーワードがセキュリティ上、はじかれたのではないかと考えられたが、今後、インターネットを利用した行事の案内、参加者の集め方などは新たな課題でもある。</p> <p>③一方、ライブでは会場設営などを工夫した。会場の臨場感、講師のあたたかいお人柄なども伝わってきて、対面によるコミュニケーションの大切さを再確認した講演会であった。</p>

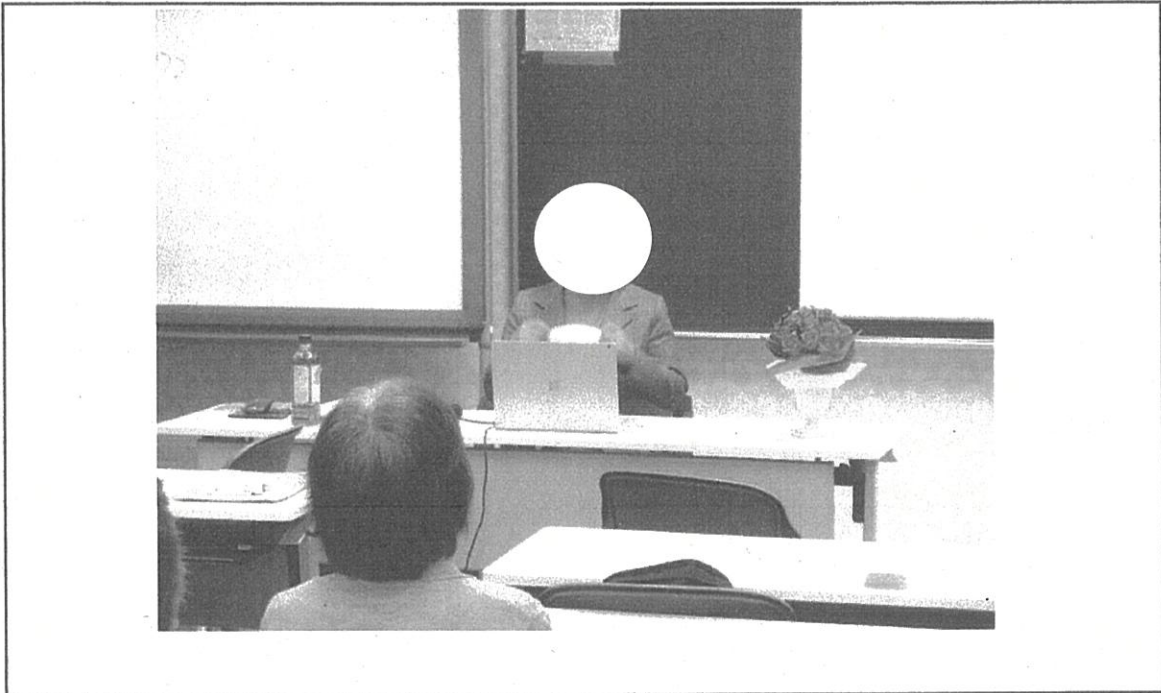
(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

講演会（ハイブリッド型）「発達障害と不登校・暴力行為への理解と支援」

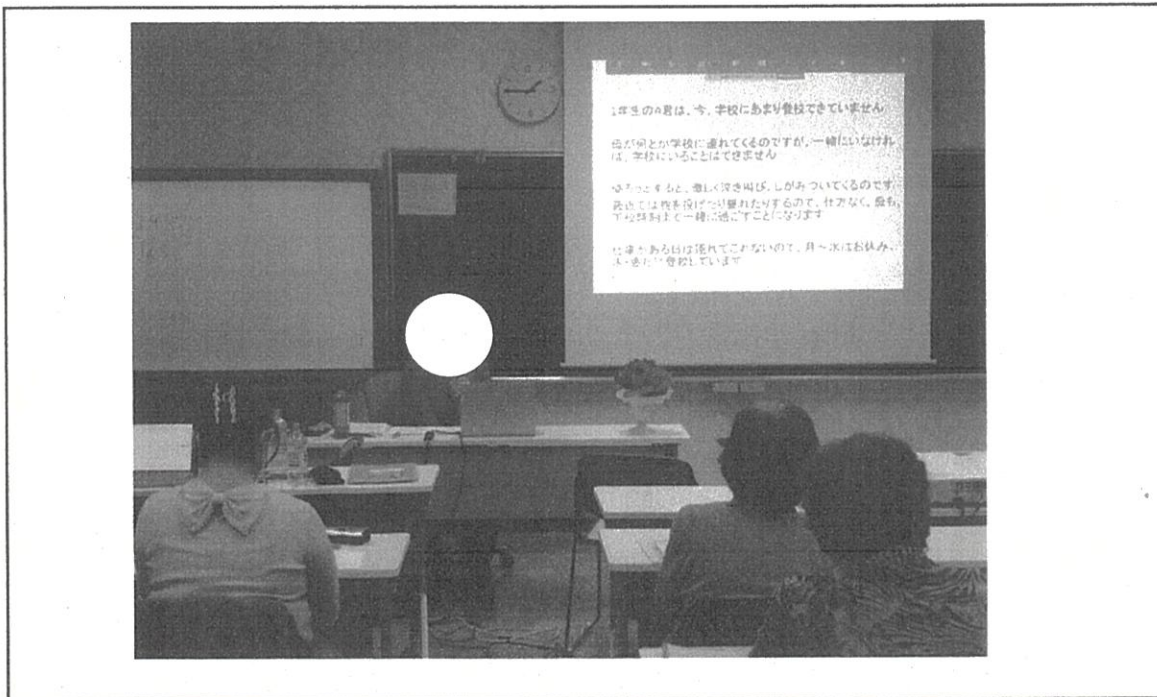
タイトル : 【ライブとZoomの参加者へ、「こんな顔です」と、マスクを外して講師が自己紹介】

撮影年月日 : 令和4年12月10日



タイトル : ライブの臨場感をスクリーン(事例)でつながるZoomの皆さんにも届けたい。

撮影年月日 : 令和4年12月10日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称:子育ての負担感を軽減し及び子どもの発達を支援する活動

1【収入】

項目	金額	
事業収入	75,600	対面とズームをあわせた講演会(1800円×42人)
寄附金収入	30,671	講演会他
補助金収入	85,379	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	10,439	団体の本会計より充当
返金額	-2,734	
合計	199,355	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	65,000	65,000	外部講師等の招へい(あ)なし 講演会(ハイブリッド型) 講師45000円×1人 配信チャーター20000円×1人(参加者への事前の接続練習会・テストも含む)
交通費	7,968	5,082	講演会12/10(670円×1人)、市川市や教育委員会他へチラシ持参 配付10/13(272円×1人,712円×1人)、10/19(272円×1人),10/27(272円×1人,712円×1人)、11/2(272円×1人,712円×1人)、11/4(272円×1人)、11/8(272円×1人,712円×1人)、11/11(992円×1人) 11/24(924円×1人)、11/25(902円×1人)
消耗品費	52,444	45,989	インク、コピー用紙、消毒薬、封筒、筆記具など
印刷製本費	53,700	34,067	講演会の案内、チラシ、資料など
通信運搬費 ▲	5,733	5,533	講演会の案内、資料送付など
保険料	5,000	5,000	保険掛金
使用料及び賃借料	9,510	4,620	情報プラザワークスペース305、市川市男女共同参画センター
原材料費	0	0	
合計	199,355	165,291	

※ 領収書(原本)を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和5年3月31日

市川市長 様

団体名 NPO法人子育て・教育支援センタピア

（団体番号 77 ）

代表者名

所在地

令和4年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

子育ての負担感を軽減し及び子どもの発達を支援する活動

2 変更の内容

講演会の開催日12月3日（土）を12月10日（土）に変更した。

3 変更の理由

12月3日（土）には市内で学校関係の行事があり、教育関係や支援者の参加が難しいと考えられたため、10日に変更した。

